

脱炭素関連ベンチャーキャピタルファンドへの ESG 投資のお知らせ

シーシーアイホールディングス株式会社（代表取締役社長 岡部 鉄也、以下シーシーアイ）は今般、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が募集する投資信託を通じて、BlackRock が運用する脱炭素関連企業へのベンチャーキャピタルファンドである、脱炭素化パートナーズ戦略（以下、本ファンド）に対し出資を決定いたしました。





1. 出資の背景

シーシーアイはサステナビリティ経営の推進を重点課題に掲げ、自社の企業理念「Change Create Innovate 21世紀の豊かな環境の創造 技術的成果の知的活用」に基づき、2022年4月にサステナビリティ方針 [CCI_Sustainability_policy.pdf](#) を定めました。シーシーアイでは、グループ全体でGHG排出量を測定し、排出量の削減目標を掲げ、お客様とともに脱炭素化を目指し、取り組んでいます。

今回の出資につきましては革新的な技術で世界の脱炭素化、資源効率化を実現する会社への投資を通じて温室効果ガスの削減に貢献するとともに、持続可能な開発目標に寄与することを目的としております。

2. 本ファンドの概要

本ファンドは、新たな燃料源、送電ソリューション、蓄電池、電気自動車および自律車両技術を含む実証済みの次世代の再生可能エネルギーおよびモビリティ技術にターゲットを絞った成長の初期段階にある企業に重点を置いたプライベートキャピタル投資のほか、脱炭素化、資源効率化、素材およびプロセスの革新を推進するための建設および製造業分野への投資を行うものです。

| | |
|----------|---|
| 名称 | 脱炭素化パートナーズ戦略 |
| 運用会社 | ブラックロック |
| 投資対象 | 2050年の世界経済の受けるネット・ゼロの実現を加速させるソリューションや技術を提供する世界の未上場企業 |
| 関連するSDGs |     |
| 出資金額 | USD1,000,000- |

【本ファンドを通じた二酸化炭素排出の削減量】

本ファンドの戦略期間中、投資先企業が達成すると見込まれる削減量
年平均[2,000]トン（本ファンド投資予定20~25社の内、投資済みの3社でブラックロックの資料に基づき当社試算 2022年8月時点）